

タイトル『江戸川乱歩全集 第1巻』

屋根裏の散歩者

著者：江戸川乱歩

出版社：光文社文庫

この本には江戸川乱歩の作品が二十一篇収録されて
 います。聞いたことのある作品も、少しマイナーな作品もあります。
 僕は特に、『人間椅子』、『双生児』、『二癡人』が印象に残
 っています。中には、『赤い部屋』のように少し奇/怪なものもあれば、
 『算盤』が恋を語る話といった恐怖を感じないものもあります。
 是非この本を読む際は、1つの作品だけでなく、全ての
 作品を読んでほしいです。作品1つ1つに特徴があって、
 簡単・難しいとか、怖い・怖くないとか、「極/端な濃/淡
 のようなものを感じてほしいです。
 昔の作品で、訂正・書き直しがある箇所、読みにくい部分はある
 と思いますが、ぜひ諦めず粘り強く読み進んで下さい。
 衝撃が待っています。

衝
 撃
 奇
 怪
 車
 手

投稿日 年 月 日

ペンネーム (本名は書かないでね！)

汝高彦

年齢

13

仙台市

図書館 YAコーナ